

長崎市新火葬場基本構想(素案)概要



建て替えに向けた検討が進む「もみじ谷葬斎場」

◆基本構想策定の目的
もみじ谷葬斎場の現状を踏まえて課題を整理したうえで、現在の施設が抱える様々な課題等の解消を図るため、火葬場整備計画審議会からの意見などを踏まえ、新火葬場を整備するうえでの施設整備の基本方針や必要な機能などの基本的な考え方を示すものとして策定するものです。

◆長崎市もみじ谷葬斎場の現状等

- (1)施設等の概要(抜粋)
- 名称・所在地
長崎市もみじ谷葬斎場
長崎市淵町26番6号
 - 主な経緯
〈大正10年4月〉
市営火葬場として設置
〈昭和53年12月〉全面建替え
〈昭和56年4月〉

- 「長崎市もみじ谷葬斎場」と改称
- その他
待合室8室…
(うち3室は間仕切って6室とし、計11室として使用)
※収容人数最大380人
拾骨室1室…
(間仕切って2室として使用)
駐車場…
(バス4台、普通車96台、障害者用1台)
- ◆(2)建物及び設備等の現状と主な課題
 - 建物
老朽化の進行に伴い、建物の補修頻度や維持管理費の増加等が懸念される。
 - 火葬機能
火葬件数が増加傾向にある中、告別室等の諸室の不足が懸念される。
 - 待合機能
待合室不足の解消のため、簡易的なパーテーションで間仕切って使用する待合室もあり、遺族等の心情等に十分に配慮できていない。
 - 待合室の収容人数を超える人数の遺族等が来場した場合に対応可能な待機場所がない。

- 動線
炉前ホールから待合室への移動の際に玄関ホール(告別室)を経由する動線となっており、火葬に伴う遺族等の一連の動線が玄関ホール付近で交錯するものとなっており、遺族等に十分な配慮ができていない。
- ◆(3)施設整備にあたっての基本的な考え方
もみじ谷葬斎場は、全面建替えから44年を迎え、施設の目標使用年数まで残り21年となりますが、現在の施設は様々な課題を抱えており、今後、より深刻になっていくことが予想されることから、これらの課題等の早期解消のための建替えに向け、施設整備の基本的な考え方。
- ①必要な機能
 - 火葬機能
将来の火葬需要に基づく必要な基数の火葬炉
 - 環境面に配慮した火葬設備等
 - 火葬機能・火葬炉の耐久性の向上や遺族等に配慮した前室(冷却室)
 - 遺族等が単独使用できる告別室や拾骨室
 - 待合機能
遺族等が単独使用できる待合室
 - 身体障害者や高齢者等も利用しやすい待合室

- 大人の遺族等にも対応できる汎用性の高い待合室や待合ホール
- 遺族等の待合快適性等を考慮したインターネット環境やキッズルーム等
- 駐車機能
遺族等の来場見込み数に応じた駐車場
- ◆(4)建替え時期と場所の考え方
●建替え時期
火葬件数のピークと見込まれる令和17～21年に向かって、より深刻になっていくことが予想されることから、これらの課題を可能な限り早期に解消するため、施設の使用年数を待たず、遅くとも令和17年度までには供用開始できるように検討を進めることとします。
- 建替え場所
新火葬場に必要機能と望ましい環境が確保できる敷地規模を有する土地
- 火葬場設置に係る関係法令との関係性(土砂災害防止法等)
- 長与町、時津町を包含する市内全域からの交通アクセスの良さ
- 周辺環境(景観、静けさ、住宅の立地状況等)
- 造成等の必要性やインフラ施設の整備状況
- 敷地整備等に要する概算費用

いつわ清隆の主な役職

- 【議会】
●環境経済委員会委員
●ポストコロナ経済対策特別委員会
●核兵器廃絶長崎市議会議員連盟会長
●長崎市議会大村湾横断浮橋架橋推進議員連盟副会長
- 【行政】
●長崎市行政改革審議会委員
- 【地域】
●女の都自治会会長
●西浦上東部地区自治連合会副会長
●女の都地区青少年育成協議会顧問
●長崎市消防団第三分団後援会副会長
●長崎市社会福祉協議会西浦上東部支部副支部長
- 【その他】
●長崎市ボウリング協会会長
●瓊浦高等学校評議員
●国民民主党長崎県連副代表

ご相談はお気軽に!



長崎市女の都1丁目1444-13
自 宅 電話 (844) 95999
生活相談室 電話 (828) 74222
k.itsuwa

やさしい街づくり / 元気な長崎!



長崎市議会議員

いつわ清隆 だより 第82号

令和4年11月 発行責任者：五輪 清隆 編集責任者：福田 剛 長崎市水の浦1の1 TEL861-6032



西九州新幹線(かもめ)開業(9月23日)

西九州新幹線が開業!
9月23日に西九州新幹線(長崎駅)

晩秋の候、皆さまに於かれましては益々ご健勝にて、ご活躍のこととお慶び申し上げます。

〜(武雄温泉駅)は、線路延長約66kmをフル規格により整備し、武雄温泉駅で博多・武雄温泉駅間を運行する在来線の特急列車と同じホームで乗り換えを行う「対面乗換方式」であり開業までには紆余曲折もありましたが、今日まで関係された皆さんには長い期間の努力に感謝申し上げます。

今後は新幹線の開業効果を活かした取り組みで長崎県・佐賀県が連携を図りながら相乗効果に結び繋げなければなりません。

◆新火葬場建設へ一歩前進!
令和2年3月議会の一般質問で老朽化する「長崎市もみじ谷葬斎場」の建て替え計画について、令和3年度末までに

◆身体に十分に注意してください
今年も残り2か月となりましたが、寒さが身に染みる季節になりましたので健康管理に充分注意して頂きたいと思っております。

私も市議会議員として、市民の皆さんが「安全で安心して生活できる環境づくり」に向けて諸活動を積極的に行っていく決意です。

皆様方には更なるご指導・ご支援をよろしくお願い致します。

長崎市議会議員 五輪 清隆

ポストコロナ経済対策特別委員会

〈現地調査報告〉

令和4年9月9日に現地調査で長崎市内の「陸上養殖」「いちご栽培」の施設調査を行いました。

① 現地調査の概要

長崎市三ツ山町における陸上養殖について

《陸上養殖の概要》

① 開始時期
平成10年

② 陸上養殖の形式
閉鎖循環型養殖

③ 養殖施設の規模
水槽22基（水槽サイズ1トン～60トン）

④ 養殖魚種
・クエ（12,000尾）
（1年半～3年で出荷）
・シマアジ（500尾）
（1年半～2年で出荷）

⑤ 主な出荷先
地元料理店、長崎魚市、ふるさと納税返礼品、産直通販サイト「食ベテック」ほか

《特徴（ポストコロナ経済対策につながる取組み）》
① 海の近くではなく山間での養殖



三ツ山町の陸上養殖

② 現地調査の概要

施設園芸の高度化

《概要》

① 施設
いちご低コスト耐候性ハウス1,440㎡（3連棟）
② 所在
長崎市長浦町



長浦町の「いちご」の施設園芸

③ 少ない従業員で高い歩留まりを維持
↓ 省力化・生産性向上

④ 飼育水を再び使用する閉鎖循環
↓ コスト削減・長崎発の新技术

⑤ 建設年度
令和3年度

⑥ 事業名
国産地産産基盤パワーアップ事業（低コスト耐候性ハウス）
市産農業新規参入促進事業（圃場整備、農業機械の導入等）

⑦ 施設概要
環境測定装置、自動換気装置、高設栽培施設、炭酸ガス発生装置、自動灌水装置、暖房機

⑧ 生産者
JA長崎せいひんことのうちいちご部会 会員

⑨ 放課後対策推進費（放課後児童健全育成費）
令和4年2月から9月まで実施している放課後児童クラブに勤務する職員の処遇改善（3%程度の賃金改善）を令和4年10月以降も継続するため、各施設が必要な経費を助成するもの。

⑩ 都市交通対策費（コミュニティバス運行費）
令和4年2月から9月まで実施している放課後児童クラブに勤務する職員の処遇改善（3%程度の賃金改善）を令和4年10月以降も継続するため、各施設が必要な経費を助成するもの。

⑪ 児童福祉施設
令和4年2月から9月まで実施している放課後児童クラブに勤務する職員の処遇改善（3%程度の賃金改善）を令和4年10月以降も継続するため、各施設が必要な経費を助成するもの。

⑫ 高齢者施設
令和4年2月から9月まで実施している放課後児童クラブに勤務する職員の処遇改善（3%程度の賃金改善）を令和4年10月以降も継続するため、各施設が必要な経費を助成するもの。

⑬ 介護職員の処遇改善
令和4年2月から9月まで実施している放課後児童クラブに勤務する職員の処遇改善（3%程度の賃金改善）を令和4年10月以降も継続するため、各施設が必要な経費を助成するもの。

⑭ 軽費老人ホーム
令和4年2月から9月まで実施している放課後児童クラブに勤務する職員の処遇改善（3%程度の賃金改善）を令和4年10月以降も継続するため、各施設が必要な経費を助成するもの。

一般会計補正予算(総額36億70万円) 34件を可決・同意!

令和4年9月議会



主な予算の内容

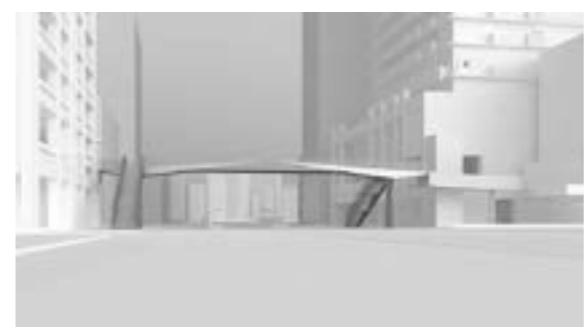
令和4年9月長崎市議会定例会は、9月1日(木)から15日(木)までの日程で開催されました。
一般会計補正予算案では、「新型コロナウイルス感染症対策費(約12億円)」「妊婦生活支援特別給付金費(約1億3千万円)など総額約36億700万円が可決されました。
条例改正案・人事案など34件が可決・同意されました。
条例改正では、65歳まで段階的に引き上げる「長崎市職員」の定年等に関する条例の一部改正、工事の請負契約では「新東工場整備運営事業建設工事」が締結されました。
今議会の日程は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の為に常任委員会審査後に一般質問を行いました。

- ふれあいセンター管理運営費（ふれあいセンター運営費）
：439万5千円
- 高齢者施設福祉費
：1,004万4千円
- 老人ホーム入所措置費
：432万円
- 老人ホームに勤務する支援員の処遇改善(3%程度の賃金改善)のため、令和4年4月分から措置費を増額するもの。
- 軽費老人ホーム事務費補助金
：572万4千円
- 放課後対策推進費(放課後児童健全育成費)
：3,095万4千円
- 都市交通対策費(コミュニティバス運行費)
：1億2,500万円
- 妊婦生活支援特別給付金給付事業費
：1億2,500万円
- 児童福祉施設整備事業費補助金
：5,497万4千円
- 市街地再開発事業費(新大工歩道橋)
：2,100万円



南部地区で運行されているコミュニティバス

公共交通の維持存続に向けた実施計画として策定した「長崎市地域公共交通利便増進実施計画(東部地区)」に基づき、地域住民の移動手段を維持するため、東部地区のコミュニティバス運行経費を支援するもの。
：2,000万円



新大工歩道橋(イメージ図) (蛍茶屋側から諏訪神社方面を望む)

令和4年4月1日から令和5年3月31日までに妊娠届出を行った者。妊婦一人当たり1回限り5万円
給付開始時期：令和4年11月
■ 児童福祉施設整備事業費補助金
：5,497万4千円
入所児童の保育環境の向上を図るため、老朽化した民間認定こども園の施設整備に係る経費を助成するもの。
■ 市街地再開発事業費(新大工歩道橋)
：2,100万円
試掘の結果、水道管が支障となるため、基礎工事の変更に伴い工事費などを増額するもの。

3年ぶりに広島市原爆死没者慰霊平和記念式に参列しました



参加者を代表して献花



意見交換で代表者あいさつを行う

核兵器廃絶長崎市議会議員連盟会長として同僚議員6名と前日(5日)に広島市平和公園での献花後に広島市議会平和推進会議役員・正副議長(11名)との意見交換を行いました。長崎市議会は世界における核兵器廃絶の実現を図り、国内外の人々と平和への思いを共有すると共に、平和活動に寄与するという目的のもと平成28年3月に全議員の賛同を得て核兵器廃絶長崎市議会議員連盟を設立しています。
広島市議会も議員連盟設立に向けて取り組んでいますが、全議員の賛同が出来ない状況が続く、令和3年6月25日に「広島市平和推進基本条例」が制定され、広島市議会は平和推進会議を設立され両議会ですべての意見交換となりました。(来年は長崎市議会で開催予定)
〈主な協議項目〉
(1)長崎市議会事務局と広島市議会事務局との協議
結果
(2)令和3年度の国への要望意見書の提出
(3)平和首長会議への取り組みの参加、原爆展の開催、平和学習の実施
(4)平和首長会議への加盟
(5)長崎市議会・広島市議会の相互交流